



2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年1月9日

上場会社名 株式会社トーセ 上場取引所 東
コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人
問合せ先責任者 (役職名) IR・広報グループ長 (氏名) 鈴木 喜代 TEL 075-342-2525
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績(2024年9月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	1,719	83.5	296	—	294	—	213	—
2024年8月期第1四半期	936	△43.4	△212	—	△206	—	△139	—

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 189百万円(—%) 2024年8月期第1四半期 △149百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	28.20	—
2024年8月期第1四半期	△18.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	7,279	6,174	84.3
2024年8月期	7,227	6,079	83.6

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 6,138百万円 2024年8月期 6,044百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	21.3	280	—	260	—	160	—	21.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年 8 月期 1 Q	7,763,040株	2024年 8 月期	7,763,040株
2025年 8 月期 1 Q	183,420株	2024年 8 月期	183,420株
2025年 8 月期 1 Q	7,579,620株	2024年 8 月期 1 Q	7,579,760株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2025年 1 月 9 日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、ゲーム事業の複数のプロジェクトにおいて開発活動が活発に進行していることに加え、その他事業でも教育関連分野のプロジェクト等が順調に進行していることから、前年同期よりも大幅に増収し、売上高は17億19百万円（前年同期比83.5%増）となりました。

利益面につきましては、2024年8月期の後半に複数の開発プロジェクトが中止や失注となったことの影響で一部の稼働が高まり切っていないものの、大幅な増収による増益に加え、各プロジェクトを円滑に進行できていることで利益率も安定して推移したことから、営業利益は2億96百万円（前年同期は営業損失2億12百万円）、経常利益は2億94百万円（前年同期は経常損失2億6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億39百万円）と、いずれも前年同期に比べ大幅に改善しました。

セグメントの業績は次のとおりです。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

なお当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「ゲーム事業」と「その他事業」に変更しております。詳細は、2024年12月26日発表の「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご覧ください。これに伴い、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。

①ゲーム事業

家庭用ゲーム機・PC関連については、2023年8月期以前から継続して取り組んでいる複数の開発プロジェクトにおいて稼働がピークを迎えて推移しており、売上に大きく貢献しております。それに加え、海外の大手ゲーム会社と大型開発プロジェクトを開始するなど、2024年8月期の後半から2025年8月期の初頭にかけて複数の新規プロジェクトも立ち上がっており、概ね滞りなく進行しております。これらの結果、売上高は11億65百万円（前年同期比160.9%増）となりました。前年同期には、立ち上げ待ちや開始直後のプロジェクトが重なり、総じて稼働が低かったことから売上高が特に低調であったため、当第1四半期連結累計期間と前年同期を比べたときの増収幅が大きくなっております。

スマートフォン関連については、複数のスマートフォンゲームの運営に継続して従事しており、運営業務全体としては前年同期をやや上回る水準で推移しております。一方でスマートフォンゲーム市場は競争が激しい状況が継続していることから、新規タイトルの開発については採算を慎重に検討して受注活動を行っているため、開発売上は前年同期に比べ減収となりました。この結果、売上高は3億44百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

その他については、売上高5百万円（前年同期は売上高なし）となりました。

以上の結果、当事業の売上高は15億14百万円（前年同期比87.9%増）、営業利益2億67百万円（前年同期は営業損失2億34百万円）となりました。セグメント営業利益については、大幅な増収による増益に加え、各開発プロジェクトが円滑に進行できており利益率も安定していることなどから、前年同期比で大幅な増益となりました。

②その他事業

SI事業では、2024年8月期の後半から進めている教育関連分野のコンテンツ開発を中心に、複数件の開発プロジェクトを進行しております。家庭用カラオケ楽曲配信事業の収益は、引き続き高水準の状態です。2025年8月期の初頭より、一般的なゲームソフトとは異なる、エンタテインメント系アプリの開発プロジェクトを新規に立ち上げております。当第1四半期連結累計期間ではまだ収益への貢献は僅少ですが、これまで当社グループが蓄積してきた技術や企画力を活かして、コンテンツの目的に沿った質の高い開発を目指し、また多方面からリスクを検証して取り組んでおります。これらの結果、当事業の売上高は2億4百万円（前年同期比56.4%増）、営業利益29百万円（前年同期比30.2%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して51百万円増加し、72億79百万円となりました。資産につきましては、現金及び預金、その他の科目に含めて計上している未収法人税等などが減少した一方で、売掛金及び契約資産などが増加したことにより流動資産が1億7百万円増加しました。また、繰延税金資産などの減少により、固定資産が55百万円減少しました。

負債につきましては、その他の科目に含めて計上している未払金などが増加した一方で、買掛金、関係会社整理損失引当金などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して43百万円減少し、11億4百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いや為替換算調整勘定などの減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して94百万円増加し、61億74百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の連結業績予想につきましては、2024年10月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。当第1四半期連結累計期間の業績は、上述のとおり売上・利益ともに好調に推移しており、前回発表した通期の連結業績予想に対する進捗率も高い状況です。しかしながら、現在進行している開発プロジェクトのなかには、試作段階で今後の開発進行に不確実性があるものも含まれていることや、2024年8月期後半に発生した開発プロジェクトの中止や失注により、まだ一部の稼働が高まっていない状況であること、下期に成長のための投資を検討していることなどを考慮し、現時点では、前回発表の連結業績予想を据え置きます。今後の事業動向を注視し、第2四半期以降の業績を勘案のうえ、通期業績の見通しの確実性がより高まってまいりましたら、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,556,188	1,476,263
売掛金及び契約資産	1,793,033	2,097,066
有価証券	50,194	49,374
仕掛品	52,286	14,322
その他	229,148	150,862
貸倒引当金	△1,380	△1,280
流動資産合計	3,679,471	3,786,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,338,179	1,338,179
減価償却累計額	△892,995	△900,454
建物及び構築物(純額)	445,184	437,725
工具、器具及び備品	246,415	247,224
減価償却累計額	△213,160	△215,470
工具、器具及び備品(純額)	33,254	31,754
土地	709,565	709,565
その他	75,847	75,847
減価償却累計額	△53,268	△55,148
その他(純額)	22,578	20,698
有形固定資産合計	1,210,583	1,199,744
無形固定資産		
ソフトウェア	79,412	75,330
ソフトウェア仮勘定	2,040	9,838
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	83,588	87,304
投資その他の資産		
投資有価証券	609,911	601,948
退職給付に係る資産	34,033	35,339
繰延税金資産	356,346	318,878
投資不動産	978,703	977,984
減価償却累計額	△149,026	△151,952
投資不動産(純額)	829,677	826,032
その他	423,743	423,170
投資その他の資産合計	2,253,712	2,205,369
固定資産合計	3,547,884	3,492,417
資産合計	7,227,355	7,279,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	183,063	124,109
未払法人税等	16,280	1,165
前受金	14,818	841
賞与引当金	87,226	87,478
役員賞与引当金	—	7,000
受注損失引当金	5,890	—
その他	356,575	448,272
流動負債合計	663,855	668,867
固定負債		
役員退職慰労引当金	333,488	337,151
関係会社整理損失引当金	119,388	67,513
その他	30,834	30,834
固定負債合計	483,710	435,498
負債合計	1,147,566	1,104,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,282	1,313,282
利益剰余金	3,810,183	3,929,178
自己株式	△173,466	△173,466
株主資本合計	5,916,999	6,035,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,208	50,529
為替換算調整勘定	84,695	64,581
退職給付に係る調整累計額	△13,589	△12,814
その他の包括利益累計額合計	127,314	102,296
非支配株主持分	35,474	36,368
純資産合計	6,079,788	6,174,660
負債純資産合計	7,227,355	7,279,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2024年11月30日)
売上高	936,970	1,719,247
売上原価	862,933	1,146,798
売上総利益	74,036	572,448
販売費及び一般管理費	286,144	275,576
営業利益又は営業損失(△)	△212,107	296,871
営業外収益		
受取利息	3,778	907
受取配当金	467	5,503
投資有価証券評価益	596	—
不動産賃貸料	10,986	5,335
雑収入	1,530	744
営業外収益合計	17,359	12,491
営業外費用		
支払利息	5	—
投資有価証券評価損	—	819
不動産賃貸費用	9,345	9,481
為替差損	1,616	4,399
雑損失	704	41
営業外費用合計	11,671	14,742
経常利益又は経常損失(△)	△206,419	294,620
特別利益		
投資有価証券売却益	18,655	—
特別利益合計	18,655	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△187,764	294,620
法人税、住民税及び事業税	4,646	50,359
法人税等調整額	△53,959	29,627
法人税等合計	△49,313	79,986
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△138,451	214,634
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,385	893
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△139,836	213,740

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△138,451	214,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,544	△5,678
為替換算調整勘定	5,569	△20,113
退職給付に係る調整額	903	775
その他の包括利益合計	△11,071	△25,017
四半期包括利益	△149,522	189,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△150,908	188,723
非支配株主に係る四半期包括利益	1,385	893

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲーム事業	その他事業			
売上高					
家庭用ゲーム機・PC関連	446,679	—	446,679	—	446,679
スマートフォン関連	359,695	—	359,695	—	359,695
その他	—	130,596	130,596	—	130,596
顧客との契約から生じる収益	806,374	130,596	936,970	—	936,970
外部顧客への売上高	806,374	130,596	936,970	—	936,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,457	4,588	13,046	△13,046	—
計	814,832	135,184	950,017	△13,046	936,970
セグメント利益又は損失(△)	△234,777	22,669	△212,107	—	△212,107

(注)1 売上高の調整額△13,046千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲーム事業	その他事業			
売上高					
家庭用ゲーム機・PC関連	1,165,201	—	1,165,201	—	1,165,201
スマートフォン関連	344,680	—	344,680	—	344,680
その他	5,067	204,297	209,365	—	209,365
顧客との契約から生じる収益	1,514,949	204,297	1,719,247	—	1,719,247
外部顧客への売上高	1,514,949	204,297	1,719,247	—	1,719,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,336	2,257	13,593	△13,593	—
計	1,526,285	206,554	1,732,840	△13,593	1,719,247
セグメント利益	267,358	29,513	296,871	—	296,871

(注)1 売上高の調整額△13,593千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より経営管理区分を見直し、報告セグメントを「ゲーム事業」と「その他事業」に変更しております。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の新しいセグメント区分に基づき作成しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	24,312千円	22,712千円